

社協だより

泉区版

せんだい

人と地域を笑顔でつなぐ



点字版を発行しています。ご希望の方は泉区事務所までご連絡ください。

vol.17

令和5年4月1日発行



今号の写真

主な内容

- 特集** いきいき元気アップ!
「老人福祉センター」を利用してみませんか?P2
- まもりーぶ仙台をご存じですか?P4
- 赤い羽根共同募金
支えあいの仕組みとして福祉に役立てられています..P5

泉区事務所からのお知らせ

- ともに生き、支えあうまちづくり
～泉区内地区社会福祉協議会の活動紹介～ ...P6
- 泉社会福祉センターの休館及び
泉障害者福祉センター・ふらっと泉・泉区事務所
仮移転のお知らせP7

八木山地区社会福祉協議会 「わんわんパトロール」

愛犬たちとお散歩しながら地域の状況や登下校中の子どもたちを気にかける「ながら見守り」です。

社会福祉協議会(社協)とは

「地域福祉の推進」を図ることを目的とした団体です。仙台市社会福祉協議会は「一人ひとりの市民が、その人らしく地域で安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり」を基本理念とし、地区社会福祉協議会や町内会、福祉団体・施設、ボランティア等の協力をいただきながら、行政機関等と連携して様々な福祉事業を進めています。



この「社協だより せんだい」は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

特集

いきいき元気アップ!

「老人福祉センター」を利用してみませんか?

皆さんは「老人福祉センター」をご存知ですか?

老人福祉法に基づく施設で、60歳以上の仙台市民が、明るく健康的な毎日を過ごしていただけるように、生活相談をはじめ、各種講座や季節ごとの行事を開催するなど、高齢者の社会参加を促すとともに、生きがい、健康づくりを提供しています。

仙台市内には現在、8つの老人福祉センターがあり、そのうち本会では大野田・台原・高砂・郡山の4か所を運営しています。

今回の特集では、本会が運営する4つの老人福祉センターの活動の様子と、そのうち3つの老人福祉センターに併設されるデイサービスセンターについてご紹介します。

高齢者の生きがい・健康づくりを応援しています

老人福祉センターでは、健康増進や教養の向上を目的とした「趣味の教室」や愛好会の活動をはじめ、自由に利用できる卓球・カラオケなどの設備もあるほか、看護師による血圧測定や健康相談、健康に関する各種講座や教室も開催しています。

また、各センターの大浴場は、ゆったりとした気分で入浴することができ、皆様から好評をいただいています。

利用料金は原則として無料ですが、一部の教室や愛好会では、材料費などの実費負担がかかる場合があります。



大浴場でリラックスタイム



看護師による健康相談



講話・朗読会



レクダンス

人生100年時代を心豊かに過ごしていくために

各センターでは、朗読により感情を刺激する情動療法をはじめ、ヨガやノルディックウォーキングなどの運動を目的とした教室、人生の締めくくりに備えた終活セミナーなど、趣向を凝らした事業を行っています。

最近では、台原老人福祉センターを会場に「eスポーツ」の体験会が開催されました。

eスポーツには、加齢によって筋力や認知機能が低下する「フレイル(虚弱)」の予防や健康維持への効果が期待されています。



eスポーツで格闘ゲームを体験する参加者

高齢者の総合相談支援センターを目指して

本会が運営する台原・高砂・郡山の老人福祉センターは、デイサービスセンターのほか、ケアプランセンター(居宅介護支援事業所)、地域包括支援センターを併設しており、高齢者に関するさまざまな相談に対応しています。

また、大野田老人福祉センターにおいても、地域包括支援センターや税理士、行政書士の相談会を定期的に開催するなど、総合相談の充実に努めています。

高齢の皆様が、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていくために、老人福祉センターは、地域における高齢者の総合相談支援センターとして、ますます期待が高まっています。

仙台市内の老人福祉センターの情報は
こちらをご覧ください



あなたの街の
社協デイサービスセンター

デイサービスセンターは、介護保険の要
支援や要介護の認定を受けた方を対象
に、入浴や食事の介護、レクリエーション
や集団体操、個別機能訓練等を提供し、利
用者が可能な限り自立した生活を営む
ことができるよう支援することを目的と
した通所型のサービスです。

台原・高砂・郡山の3センターでは、利用
者様の心身の状態に対応したサービスを
用意し、安心・安全な介護サービスを提供
しています。

1日のデイサービスの流れ(例)

	送迎
9:15	センター到着
9:30	朝の会
10:00	入浴
	趣味活動
11:45	口腔体操
12:00	昼食
13:30	軽体操
	個別機能訓練
15:00	休憩
15:30	レクリエーション
16:30	帰りの会
	センター出発



入浴



昼食



個別機能訓練



送迎



作品作り



行事

季節にちなんだ
行事も豊富です!



熊野那智神社への
外出行事



年末
プレゼント交換



台原スタッフ



高砂スタッフ



郡山スタッフ

ご利用については、お住まいの地域の区役
所・総合支所または地域包括支援センターに
お問い合わせください。



利用者の
皆さん同士の交流や
ちょっとした
小物づくりもします



書初めの作品



介護予防体操も仲間とともに
元気に楽しく!
体力がついて、長い距離を
歩けるようになった方もいます!

健康づくりのお手伝い
「生活支援通所型サービス」
台原・高砂・郡山の3つのデイサービスセ
ンターでは、半日型の「生活支援通所型サー
ビス」も実施しています。豊齢力チェックリス
トで事業の対象になった方や要支援1また
は2の認定を受けた方を対象に、介護予防
や健康づくり、社会参加や生きがいづくり
を目的としたサービスを提供しています。

通帳など大事な書類をなくしてしまう

役所から書類が届くけれど、手続きの仕方がわからない

公共料金の支払いやお金の出し入れが不安

福祉サービスを使いたいけれど、どうしたらよいかわからない



仙台市権利擁護センター まもりーぶ仙台を ご存じですか？

相談してね



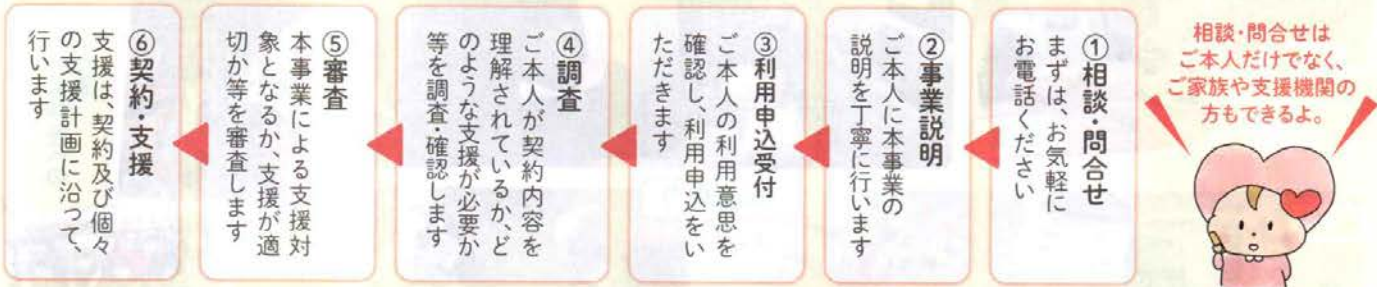
まもりーぶ仙台では、認知症の方や障害(知的、精神)をお持ちの方が、住み慣れた地域で、福祉サービスなどを適切に利用しながら自分らしく安心して暮らせるよう、ご本人と契約を交わし、個別に作成した支援計画に基づいて、支援を行っています。

支援内容は、福祉サービス利用に関する相談・助言や、それに伴う日常的な範囲の金銭管理(日常生活に必要な預貯金の払戻し・預入れ、公共料金等の支払い手続き)、大切な書類(各種証書や預金通帳など)のお預かりなどで、地域の関係機関と連携しながら、訪問等により支援します。

※「まもりーぶ仙台」は、仙台市権利擁護センターの愛称で、「まもる」と「ビリーブ(しんじる)」の造語です。

※ご利用の際は、所定の利用料金が発生します(低所得者対象の減免制度あり)。詳細はお問い合わせください。

※契約内容のご理解が難しい方(判断能力が著しく低下した方)や日常生活の範囲を超える法律行為が伴う場合は、「成年後見制度」をご案内しています。



利用者の方々の地域生活を支える

生活支援員とは

▶生活支援員が、利用者の方と一緒に書類確認をしている様子



生活支援員とは、まもりーぶ仙台をご利用の方々を、訪問等により支援する本会の非常勤職員です。支援計画を所管する専門員の指示を受け、福祉サービスの利用に関する相談にのったり、役所等から届いた書類の確認や手続き、預金通帳からの入出金や支払い手続きの代行など、日常的な金銭管理のお手伝いなどの業務を、ご自宅等を定期的に訪問して行い、地域生活サポートしています。

まもりーぶ仙台
(仙台市権利擁護センター)
TEL 217-1610
受付時間: 平日 9時30分~16時00分
所在地: 仙台市福祉プラザ7階

相談・問合せ先

活動時間
平日 8時30分から17時00分の間の指定された日時で、概ね週2~3日程度。
活動時間に応じて支給。
90分未満 1500円、以降30分経過ごとに500円加算。
交通費等別途支給。

活動費(報酬)

活動時間
平日 8時30分から17時00分の間の指定された日時で、概ね週2~3日程度。

活動時間

応募資格
市内在住の70歳未満、かつ、福祉事業に関心があり、意欲をお持ちの方。要運転免許(自家用車を使用して活動が可能な方)。

応募資格

まもりーぶ仙台では、生活支援員を募集しています。募集要項は左記のとおりです。興味や関心をお持ちの方はお気軽に左記の相談・問合せ先まで、ご連絡ください。



生活支援員
募集中です



赤い羽根共同募金は
支えあいの仕組みとして
福祉に役立てられています

仙台市では、令和3年度赤い羽根共同募金として、
7619万8593円の募金をいただきました。皆様のご協力に
感謝申し上げます。いただいた募金は、宮城県共同募金会を通じて、
令和4年度におけるさまざまな福祉活動に役立てられています。

共同募金の仙台市内における主な使いみち

社会参加、まちづくり事業
(地区社協のサロン活動や
支えあい活動)
26,820,000円



日常生活支援
(子ども食堂、児童養護施設
退所者の自立支援)
12,590,000円



地域福祉支援
(障害児者等の支援事業、災害・防災)
10,360,000円



社会福祉施設支援
(施設改修や備品購入)
7,660,000円



赤い羽根共同募金は、じぶんの地域を良くする仕組みとして、皆様のご協力をいただいています。本会では、共同募金運動の支援や普及啓発を通じて、これからも地域福祉活動の推進に取り組んでいきます。

このような活動に使われています

この度は、貴重なお金をいただきましてありがとうございます。

ひとり暮らしをするための費用や学校関係の必要な教材等の購入に使用させていただきます。私は春から看護学校に進学します。学校まで徒歩で通う予定だったので、いただいた助成金で自転車を購入しようと思います。また、パソコンの購入にも使用させていただきます。

たくさんの方々からのご支援があり生活できているということに日々精進していきます。この度は誠にありがとうございました。

18歳を迎えて、児童養護施設や里親等の元から自立する児童への支援事業に活用されています。助成を受けた本人たちから、たくさんの「感謝の言葉」が寄せられています。そのひとつをご紹介します。

**児童養護施設・
里子自立支援事業**



ベガルタ仙台と初コラボ!!

ピンバッジを作成しました

令和4年度の募金活動では、自分たちの地域を住みよくするという趣旨に賛同いただいた、仙台市に本拠地を置くプロサッカーチーム「ベガルタ仙台」とコラボしてピンバッジを作成し、募金運動を行いました。



募金運動が始まった10月1日には、ベガルタ太くんも応援に駆けつけてくれました。また、翌2日には、ベガルタ仙台のホームゲームでも募金活動にご協力いただき、多くの方に共同募金を知っていただくきっかけになりました。

仙台市福祉プラザ1階ロビーのガチャガチャで、500円以上募金してくださった方に、ピンバッジを頒布中です。無くなり次第終了です!



インターネットでも募金ができます

共同募金運動期間(毎年10月1日〜)によらず、いつでもどこからでも募金ができます。今すぐできる募金活動、どうぞご利用ください。



ともに生き、支えあうまちづくり

泉区内地区社会福祉協議会の活動紹介

泉中央地区社会福祉協議会

地下鉄泉中央駅周辺の5つの町内会からなる泉中央地区社会福祉協議会は、毎回テーマを決めて研修会を開いています。

今年度は「マンションに暮らす転入してきた住民とどのようにコミュニケーションを取ればよいのだろうか」という民生委員のつぶやきから、「ひとつつながり楽しく暮らすにはマンション暮らしと地域のかかわり方」をテーマとして取り上げました。

研修会参加者からは、ある時は「民生委員」、ある時は「見守り隊」とピブスを何枚も着替え、外で常に目に付くようにして、子どもや高齢者が声をかけやすいように活動し、地域とのつながりを作ったという事例が紹介されました。

その後のグループ討議では、予定時間を超えた活発な情報交換が行われました。また、夏祭りなどの町内会行事やPTA活動を通して知り合いを増やし、マンションからも町内会役員を出してもらい一緒に活動しているという成功事例も報告され、今後の参考になりました。

少しづつ、ゆるやかにつながりあい、末永く住みよい街を目指して「コミュニケーションづくりの試みは続きます。」
(泉中央地区福祉協議会 高橋喜悦 会長より寄稿いただきました)

研修会の様子



松森・鶴が丘地区社会福祉協議会

『笑いでいっぱい』のサロンを目指して

松森・鶴が丘地区社会福祉協議会は、5町内会が2年ごとに持ち回りで地域活動の企画・運営をしています。主な活動は、民生委員を中心としたサロン活動と、訪問活動の報告を兼ねるボランティア会議とで、毎月開催しています。

1月のサロン活動では、おめでたい七福神のお話や「ボケない小唄」の合唱、さらに地域の交通安全についてお話をいただきました。

参加者からは「毎回楽しみにしています。今回もボケない小唄やじゃんけん大会で大いに盛り上がりました」などの感想が聞かれました。また、ボランティア会議では「一人暮らしの方に電話しても警戒して出てこない。訪問して顔を見て安心した」「オレオレ詐欺が近くで発生していることへの注意喚起」などの報告がありました。

コロナ禍ですが、感染対策や出席者の交通安全、事故防止にも注意しながら笑い声いっぱいのサロンを目指していきたいと思えます。

(松森・鶴が丘地区社会福祉協議会 諏訪部 哲司 副会長より寄稿いただきました)

▼七福神のお話の様子



▼じゃんけんゲームで盛り上がる参加者



大規模改修工事に伴う、泉社会福祉センターの休館 及び 泉障害者福祉センター・ふらっと泉・泉区事務所 仮移転のお知らせ

泉社会福祉センター

泉社会福祉センターは大規模改修工事に伴い、下記の期間休館しております。

休館期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日(予定)

再開については、本紙や本会ホームページにてお知らせします。

泉障害者福祉センター

泉障害者福祉センターの自立訓練(機能訓練)事業は、仮移転をし、引き続き実施しております。貸館事業に関しましては、泉社会福祉センター休館中は休止となります。

仮移転期間 令和5年5月～令和6年3月(予定)

移転先住所 〒981-3133 仙台市泉区泉中央2-24-1
仙台市障害者総合支援センター内

※電話番号に変更はありません。TEL:022-372-7848

ふらっと泉

ふらっと泉は、仮移転をし、引き続き障害者相談支援事業を実施しております。なお、仮移転期間中は業務時間が変更となりますのでご注意ください。

仮移転期間 令和5年5月～令和6年3月(予定)

移転先住所 〒981-3133 仙台市泉区泉中央2-24-1 (旧泉地区休日診療所)

※電話番号、FAX番号に変更はありません。TEL:022-771-2728 FAX:022-771-2730

業務時間 [仮移転期間中]月曜日～土曜日 8:30～19:00(休所日:日曜日、祝日、12/29～1/3)
[仮移転期間前]火曜日～日曜日 8:30～19:00(休所日:祝祭日の翌日、年末年始)



泉区事務所・泉区ボランティアセンター・泉区権利擁護センター

泉区事務所・泉区ボランティアセンター・泉区権利擁護センターは、仮移転をし、一部業務を除き通常事業を実施しております。

仮移転期間 令和5年5月～令和6年3月(予定)

移転先住所 〒981-3133 仙台市泉区泉中央2-24-1 (旧泉地区休日診療所)

※電話番号、FAX番号に変更はありません。TEL:022-372-1581 FAX:022-372-8969

休止事業 [仮移転期間中]団体活動室、印刷機、ロッカー貸出(仮移転期間終了後に再開いたします。)

※引き続き貸出可能なもの

福祉機器(車椅子、白杖等)、お祭り・防災用具(大鍋、テント等)、レクリエーション物品(ポッチャ、カルタ、コミュニケーション麻雀等)

社会福祉法人仙台市社会福祉協議会 泉区事務所

泉区ボランティアセンター
泉区権利擁護センター(まもりーぶ仙台)

〒981-3131 仙台市泉区七北田字道48-12 仙台市泉社会福祉センター内

TEL:022-372-1581(代表) FAX:022-372-8969

E-mail: izumi@shakyo-sendai.or.jp

業務時間:月～金曜日(祝祭日・年末年始を除く)8:30～17:00

障害者相談支援事業所ふらっと泉 TEL:022-771-2728

業務時間:火～日曜日 8:30～19:00(祝祭日の翌日・年末年始除く)



機器を貸し出します

オンラインでサロンや会議を

開催してみませんか！

新型コロナウイルスの感染拡大以降、地域活動において、人が集まる行事の開催を控える地域もあります。

これまで育んできた地域のつながりを絶やさない取り組みの一つとして、本会では仙台市内の地区社協や地区民児協等の地域団体を対象に、タブレットやモバイルWi-Fi、プロジェクター、カメラ付きマイクスピーカーカーフォンなどを無料で貸し出しています。サロンや会議などの機会に活用いただき、集まらなくても、つながり続ける一助にいただければ幸いです。お問合せ、お申込みは7ページ掲載の本会各区・支部事務所にご連絡ください。

オンライン活用事例

地域のコミュニティ・センターで、

地域福祉セミナーに参加！

最近、研修会や会議が、集合型とリモート参加型を併用して開催されることが多くなっています。

昨年、本会が開催した地域福祉セミナーでは、宮城野区の柊江地区社協の役員の方々が会場の仙台市福祉プラザではなく、地域のコミュニティ・センターに集まり、本会から無料貸し出した機器を使い、リモート参加しました。

「密」を避けるだけではなく、「会場までの移動時間を短縮できた」「集合型だと、代表者だけが参加することが多い。同じものを一緒に見られることはメリット」という声が聞かれました。



貸し出し用の機器



リモート参加の様子

心温まるご寄附をありがとうございました

(令和4年11月1日～令和5年2月28日 順不同、敬称略)

寄附金をいただいた皆様

- 今村茂
- 安達和郎
- 青柳トラベルサービス 代表 青柳忍
- 高森東児童センター 所長 武田緑
- 仙台地区生コンクリート協同組合 理事長 岡本高明
- たんぼぼ会 代表 千葉正美
- 株式会社昭和羽前建設工業 代表取締役社長 甘木広志
- 公益社団法人日本舞踊協会宮城県支部 支部長 水木歌奈
- 根白石そば祭り実行委員会
- 京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社 東日本統括部 仙台事業所長 道下和浩
- 協業組合仙台清掃公社 理事長 山田政彦
- 橋爪商事株式会社仙台支店

- 宗教法人 大満寺
- 東北電力株式会社宮城支店 発電カンパニー立地用地グループ一岡
- 泉区老人クラブ連合会 会長 久道悦子
- 有限会社ハーバーコーポレーション 亞呉屋仙台EDEN店
- 株式会社小川真功商店 代表取締役 小川正勝
- アルプスアルパイン株式会社
- 郷六壮年会 代表 安達和郎
- 匿名 個人5件、団体1件

寄附物品をいただいた皆様

- 佐藤敏子
- 穴戸利行
- 能美防災株式会社東北支社 支社長 嶋宮浩栄
- 株式会社MSC東北
- 匿名 個人1件

発行  社会福祉法人仙台市社会福祉協議会

〒980-0022 仙台市青葉区五橋2丁目12-2 仙台市福祉プラザ6階
TEL:022-223-2010(代表) FAX:022-262-1948
E-mail:hureai-net@shakyo-sendai.or.jp

お楽しみに!

次回予告 社協だより せんだい 第18号 令和5年8月1日発行予定

ホームページはこちら

仙台市社協

検索



YouTube「せんだい社協チャンネル」
動画配信ははじめました。

